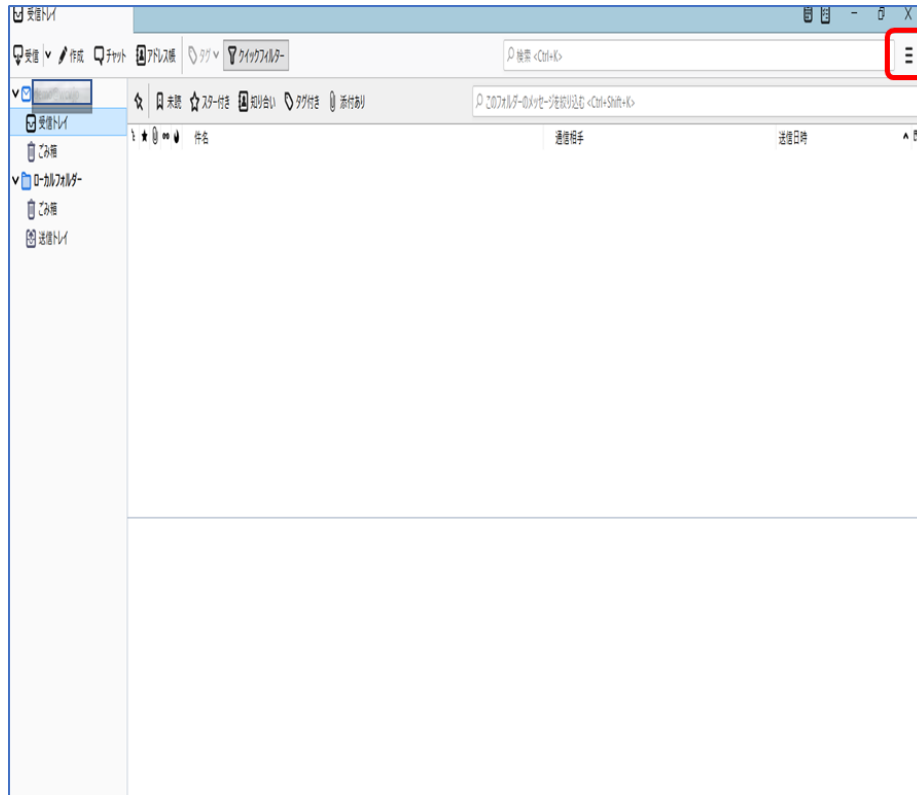


# 設定変更【Thunderbird メール編】

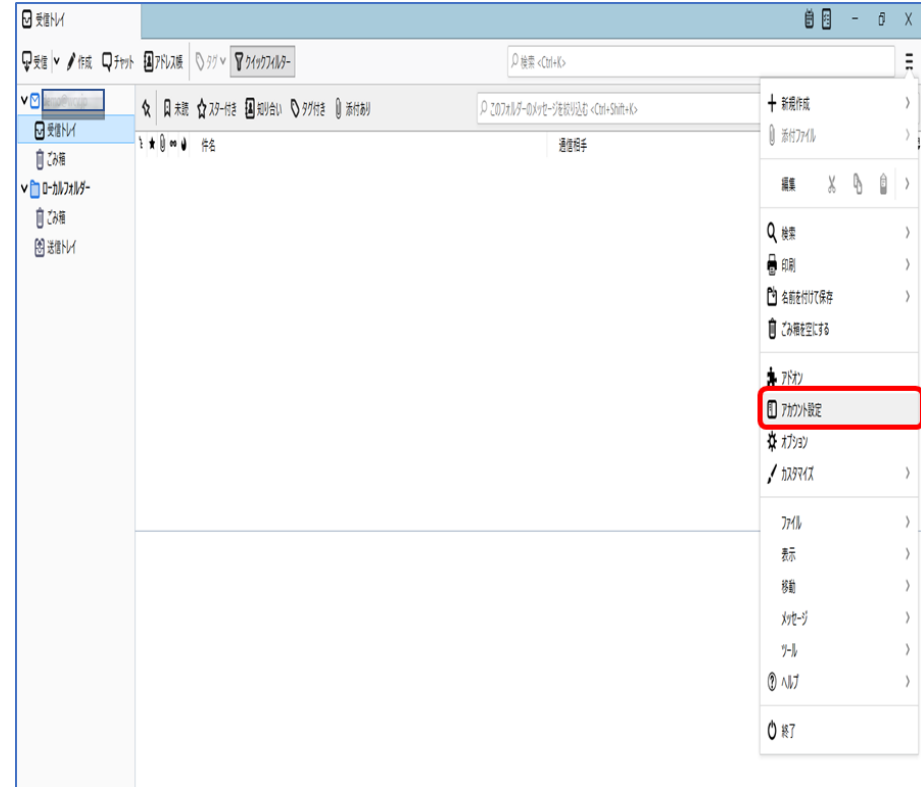
## STEP 1/6

Thunderbird を起動し、【メニューボタン】をクリックします。



## STEP 2/6

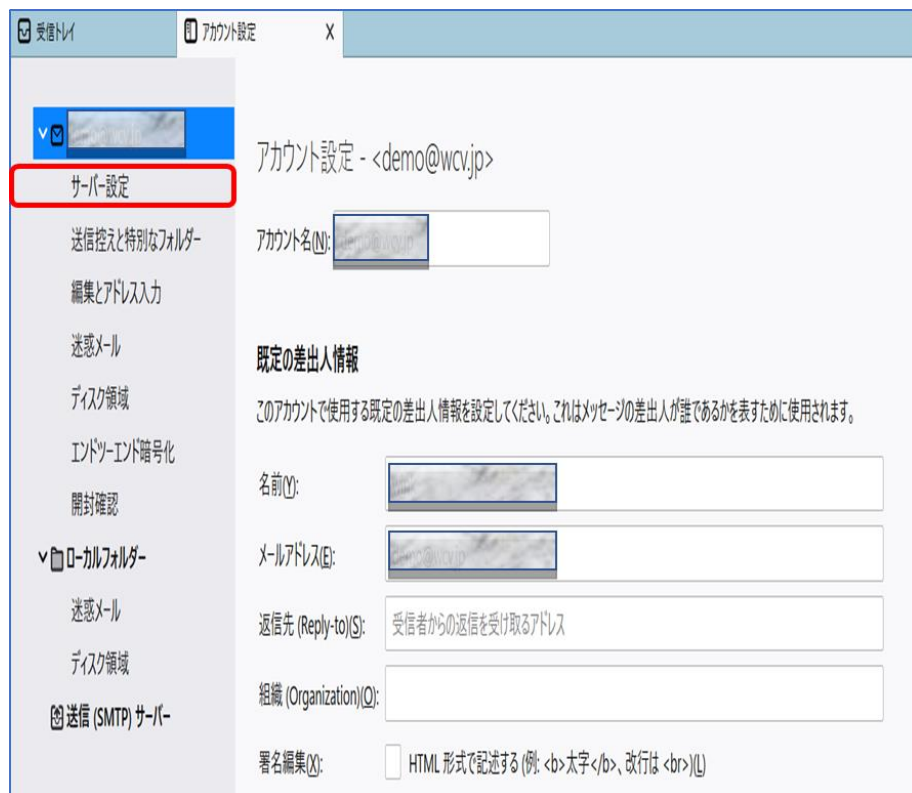
メニュー画面から、【アカウント設定】をクリックします。



## 設定変更【Thunderbird メール編】

### STEP 3/6

アカウント設定の画面から【サーバー設定】をクリックします。



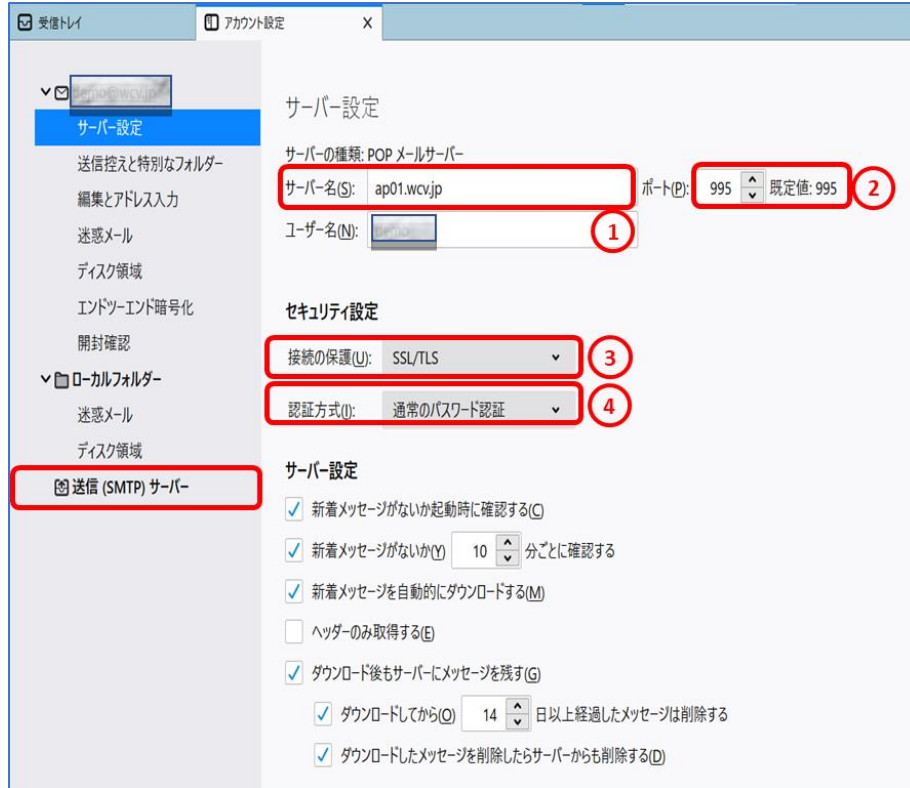
# 設定変更【Thunderbird メール編】

## STEP 4/6

「サーバー設定」の画面が表示されます。

右の表を参照して各項目を設定します。

内容に誤りがないことを確認し、【送信(SMTP)サーバー】をクリックします。



	項目	入力内容
①	サーバー名	ap01.wcv.jp もしくは ap01.warabi.ne.jp を入力します
②	ポート番号	995 を入力します
③	接続の保護	SSL/TLS を選択します
④	認証方式	通常のパスワード認証を選択します

※サーバー名はメールアドレス@の右側と同じものを選択してください

## 設定変更【Thunderbird メール編】

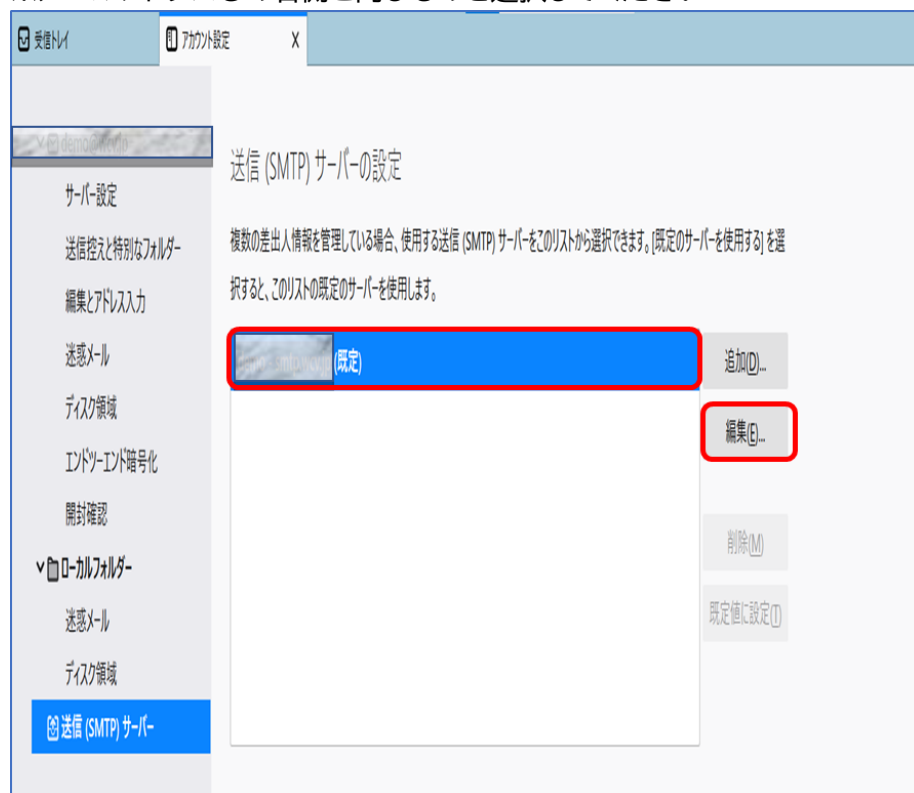
### STEP 5/6

「送信(SMTP)サーバーの設定」の画面が表示されます。

wcv.jp もしくは warabi.ne.jp のサーバーを選択し、

**【編集】**をクリックします。

※メールアドレス@の右側と同じものを選択してください



## 設定変更【Thunderbird メール編】

### STEP 6/6

「送信(SMTP)サーバー」の画面が表示されます。右の表を参照して各項目を設定します。

内容に誤りがないことを確認し、【OK】をクリックして設定は完了です。

	項目	入力内容
①	サーバー名	ap01.wcv.jp もしくは ap01.warabi.ne.jp を入力します
②	ポート番号	465 を入れます
③	接続の保護	SSL/TLS を選択します
④	認証方式	通常のパスワード認証を選択します

※サーバー名はメールアドレス@の右側と同じものを選択してください

## 設定変更【Thunderbird メール編】

設定変更後、メールを送信する際に以下の画面が出た場合は、お客様アカウントのパスワードを入力し、「パスワードマネージャーにパスワードを保存する」にチェックを入れて【OK】をクリックしてください。  
※次回送信時には表示されなくなります。

